



大分城西ロータリークラブ

クラブ スローガン 「委員会の活性化」

地区スローガン
ロータリーは学び舎であり、また遊び場である
そして今、ロータリーアクションは世界を変える。

<四つのテスト> 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

出席報告	6月12日					4月24日					編集担当
	会員総数	出席者数	出席率	ゲスト	ビジタ-	会員総数	出席者数	補欠数	修出席率		
	28名	22名	78.57%	0名	0名	29名	22名	3名	86.21%		6月 中村智美 7月 真上晋 8月 河野浩二
例会日	水曜日	12:30～13:30	事務局	〒870-0021	大分市府内町トキハ会館 4階	Eメール				oitajosairc@mist.ocn.ne.jp	
例会場	ホテル日航大分オアシスタワー		TEL 097-532-0611	FAX 097-532-8386	ホームページ					http://oitajosairotaryclub.com	

2023-2024		第38回例会		ローリー親睦活動月間
6月19日		No.1561		
◆本日のプログラム				
18:30	点鐘			
	ロータリーソング「四つのテスト」			
	ゲスト・ビジターの紹介	衛藤祐介 会長		
	会長の時間	衛藤祐介 会長		
	出席報告及び幹事報告	中山省悟 幹事		
	ロータリー情報	R 情報担当委員		
	委員会報告	各 委 員 会		
	スマイルボックス	親 瞳 担 当		
18:45	感謝のつどい			
	司会 河野浩二親睦担当リーダー			
	挨拶	衛藤祐介 会長		
	乾杯	佐藤憲幸 次年度ガバナー補佐		
	～歓談～			
	会長賞・出席 100%発表	衛藤祐介 会長		
	いやさか	石橋春明 次年度幹事		
21:00	閉会			

◆今週のお祝い

●創立記念日	
高木昭信会員	
高木昭信土地家屋調査士事務所	
H17年7月1日(19年)	

二宮浩司会員
にのみや内科
S46年7月(53年)

◆幹事報告

- 本日の回覧は、ガバナー月信 6月号・大阪、関西万博のご案内・大分キャピタル RC 週報・元会員の小野日隆氏からの手紙です。
それとは別で 7/31(水)の職場例会の出欠表とスケジュール案も回覧しています。
- 国際ロータリー第 2720 地区 2024~25 年度 クラブ活性化ワークショップ開催のご案内がきております。こちらも本日回覧しております。
対象者以外で参加ご希望の方もぜひお申込みください。
- 次週は今年度最後の例会「感謝のつどい」です。
18:30～アッパーガーデン中央町本店(大分市中央町 2 丁目三幸興産ビル 2 階)で開催されますので、時間と場所をお間違えの無いようご注意ください。
- 6/26(水)は定款第 7 条第 1 節に基づき例会取りやめです。
来週感謝のつどいの次は次年度の 7/3(水)となっております。

◆ゲスト・ビジターの紹介(6月 12 日)

●ゲスト	無し
●ビジター	無し

◆今後の例会予定

● 6月 26 日	定款第 7 条第 1 節に基づき例会取りやめ
● 7月 3 日	伊東会長・石橋幹事挨拶
● 7月 10 日	全員協議会
● 7月 17 日	定款第 7 条第 1 節に基づき例会取りやめ
● 7月 24 日	城西マーケット (衛藤会員・寺崎会員)

●職業奉仕 3 分スピーチ

本日はありません。

◆スマイルボックス

吉岡尚美会員

2 口

会員増強委員長の吉岡です。先日は、皆さまのおかげで親睦例会が実施できました。ありがとうございました。参加しました（株）葵の原田社長が入会していただけるようになりました。入会の決め手は城西の雰囲気がとても良かったからだそうです。

ロータリーの友 6月号紹介

吉岡 尚美 会員

- P4 RI会長メッセージ
- P12 ロータリー親睦活動とは？
- P22 THE PARTNER ガバナー会
- P32 ロータリー・アットワーク(大分中央RC)
- P40 財団管理委員長からのメッセージ
- P43 地区別クラブ数・会員数一覧表
- P60 この人訪ねて 河村喜平さん(豊田東RC)
- P65 SPEECH ポストコロナのメンタルヘルスと自殺予防

副会長の時間(4月 12 日)

副会長 伊東 真知子

5月17、18日に開催されました地区大会に、数名の会員と出席して参りました。

17日の夜は高木会員のお世話で、三隈川の屋形船で沈む夕陽を眺めながら皆で食事を楽しみました。



来年度7月からは、城西クラブは当番クラブの任を受けます。皆さんのが力を合わせて行事に取り組めるようにこのような機会を親睦リーダーの神野さんにお願いして作っていただき、親睦を深め

楽しく活動ができるようにしたいと願っております。

さて、この三隈川の川開きは翌週の24日だったようで、残念ながら私たちは鵜飼を楽しむことができませんでしたが、この日田の三隈川の鵜飼は、日本三大鵜飼の一つに数えられていることをご存知でしたか？

後の二カ所は、岐阜県長良川と愛媛県大洲市の肱川で行われる鵜飼です。私は中学生の時と60代に日田の鵜飼を屋形船で見物しましたが、夕陽が沈み夜の闇に篝火が映える中で行われるその様子は風情があり、夏の風物詩になっています。

鵜飼とは飼いならした鵜という鳥を鵜匠が巧みに操りながら、主に鮎などの魚を捕る伝統的な漁法です。日本での鵜飼の記録は古く「日本書紀」や「万葉集」にも詠われ、5、6世紀に造営されたと考えられる古墳からは、首に紐をつけ、くちばしに魚をくわえた姿の埴輪も出土しているそうです。そして室町時代以降は幕府や各地の大名の厚い保護下にありました。日田の鵜飼は豊臣秀吉(1537-98)のころ岐阜から鵜匠を招いて鵜飼をさせたことが始まりで、江戸時代に入り日田が徳川幕府の天領となると、屋形船から鵜飼を見物することがおこなわれていたといいます。

鵜を操る人を鵜匠といいます。もとは永禄7年(1564)長良川で鵜飼を見物した織田信長が鵜を使う漁師に「鵜匠」

という名称を授けて、鵜匠と同様に遇したといいます。

因みに、岐阜県岐阜市長良川の鵜飼の鵜匠6名と関市の長良川で行われている小瀬(おぜ)鵜飼の鵜匠3名は、世襲制で継がれていて宮内庁式部職に属していて、普段は禁漁区である宮内庁の御漁場で職務として鵜飼を年八回行います。この鵜飼を御料鵜飼といい、捕らえられた鮎は皇居、明治神宮、伊勢神宮などに納められます。

このような日本古来の伝統的漁法が、日田市でこの時期毎年行われているわけです。どうぞ機会がありましたら、まだ鵜飼を見ていない方は是非見物してください。

茶の湯の世界でも、鵜飼を夏の風物として愛でています。左が鵜飼花籠、右は青楓に鮎時絵棗です。まだ篝火の蓋置であったり、鵜舟の香合であったり、鵜飼を題材にした茶道具はたくさんあります。

ロータリークラブもインターネットの普及に伴い、国際ロータリーの動きなども瞬時にわかる時代となりました。世界に向けてこの地からも発信できるわけで、そのためにも私たちの暮らす日本や、勿論大分のこと、もっと深く知っておきたいと思っています。茶の湯には日本の四季、風物に応じた道具立てや様々な日本の文化が織り込まれています。皆さんはお忙しい時間を過ごされていると思いますが、来期からの会長の時間は私と一緒に日本の美しい文化を、是非学んでいきましょう。よろしくお願ひします。



クラブ協議会

クラブ協議会が行われ、各委員会より次年度の奉仕計画の発表がありました



出席報告訂正

6月12日発行(No.1560)に掲載された出席報告の修正出席率の報告例会日 5月17日 は、正しくは 4月17日 です。お詫びして訂正いたします。大変申し訳ございませんでした。